

「ゼロカーボンシティかのや経営宣言」をして

「脱炭素経営」



をはじめましょう！

脱炭素経営とは

気候変動対策（≡脱炭素）の視点を織り込んだ経営のことです。

1 脱炭素経営に取り組む5つのメリット

優位性の構築



- 他社より早く取り組むことで、「脱炭素経営が進んでいる事業所」や「先進的な事業所」という良いイメージを獲得できます。

光熱費・燃料費の低減



- 年々高騰する原料費の対策になります。事業所の業種によっては、光熱費が半分近く削減できることもあります。

知名度・認知度の向上



- 環境に対する先進的な取組が、メディアに取り上げられることもあります。お問合せが増えることで売上の増加も見込めます。

人材獲得力や従業員のモチベーションの向上



- サステナブルな事業所へ従事したい人の数は年々増加しています。自社の社会貢献は、従業員のモチベーション向上につながります。

好条件での資金調達



- 事業所の長期的な期待値を図る指標として、脱炭素への取組が重要指標化しています。

脱炭素経営はたくさんのメリットがあります！ぜひ、取り組んでみましょう！



2 脱炭素経営で新たな強みをつくるためには

①知る



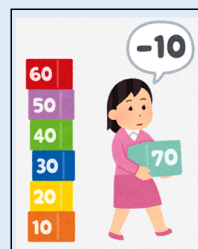
・カーボンニュートラルについて知り、脱炭素経営の目指す方向性を検討しましょう。

②測る



・CO₂排出量の主な排出源を把握して、何から削減すべきかを検討しましょう。

③減らす



・CO₂排出量の削減に向けた計画を立て、削減の取組を始めましょう。

3 身近で取り組みやすい事例

①エネルギーの使用量を減らす

(照明を間引く・休憩時間に消灯する など)



②設備の効率を改善する

(LEDなど高効率設備に更新する・設備のフィルターを清掃する など)



【鹿屋市役所での取組例】

マイカーひとやすみdayの実施

市では、週に1回、公共交通機関や自転車、徒歩など環境にやさしい方法での通勤を促進しています。

**皆さんの事業所でも
取り組んでみませんか？**

その他にも、事業所独自での取組も実践してみましょう！

健康面にも
良いですよ！



「ゼロカーボンシティかのや推進計画」を策定しました！

本市では、2050年でのカーボンニュートラル達成を目指しています。皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。



推進計画はこちら

【問合せ先】

鹿屋市市民生活部生活環境課 0994-31-1115

